**モチモチの木　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　めあて・ふりかえり表**

**３年　組　名前（　　　　　　　　　　）**

１　めあてのポイント（ア・イ・ウ）と、説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ア　どんなことができるか** | **イ　どうやって読むのか** | **ウ　どんな思いで学ぶか** |
| **説明** | ①学習する場面の豆太のとくちょうを音読で表せる。この場面では、おくびょうな読み方ができます！しかも暗記しています！②言葉の意味を知っていて、その使い方が分かる。・せっちんの意味は…・「しもが足にかみついた」っていうのは…③場面と場面をくらべた結果、音読の仕方のちがいが分かる。始め場面は～で、終わり場面は〇○です。④読み取ったことをもとに音読の仕方が分かり、音読の工夫を記号で書きこめる。大きく（強く）　　○－小さく（弱く）　　●―はやく　　　　　　→ゆっくり　　　　　～～間をあける　　　　〈長い間をあける　　≪ | 1. サイドラインを引いて、登場人物の行動、気もちを表す言葉を見つける。

行動は赤、気もちは青で引こう。② 登場人物の行動や気もちをくわしく想像して書く。きっと「夜中に一人じゃこわいよう」って思ったんじゃないかな。③ 場面と場面をくらべて、変化したことや様子をそうぞうする。○場面では～だったのに、□場面では…だ！④ 作品の言葉や文からそうぞうしたことを話し合って、自分と友達の感じたことがちがったり同じだったりすることに気がつく。自分と　ちがう。自分と同じだ。⑤ 行動、気もち、せいかくを表す　 言葉などをヒントにして、音読の仕方を工夫する。この場面の豆太は弱々しい声で読んでみようかな。 | 1. 今日のを進んで楽しむ。

よし、やってみよう！②「モチモチの木」に使われる言葉　のよい所を見つけようとする。のこの作品、言葉のひびきがよい所はどこだろう。ここかな？③グループの友達と作品の言葉や文からそうぞうしたことを進んで話し合おうとする。考えを友達に話してみたいなぁ。友達はどんなことを考えているか、聞いてみたいなあ。④グループの友達と音読が上手になるように、進んで学び合う。みんなで、アドバイスし合って、もっとうまくなろうね！ |

２　ポイントごとに今日の学習をふりかえってみよう！

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習した日　 | 今日のめあて（一つだけ） | **①　今日のめあては、どのくらいできたか。****②　今日の学習で、よく分かったこと。（あまり、よく分からなかったこと）****③　明日からもっと学習してみたいこと。** |
| 11/６ | ア―① | ①　豆太のとくちょうは分かったけれど、音読がうまくいかなかった。②　中心人物が、「始め」場面では…だったのに、「山場」で～をしたから、大きな声で音読をすればいいことが分かった。③　くわしく想像したことを音読記号に表して練習をしたい。 |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |
|  |  | （　） |
|  |

◎：しっかりできた！　　〇：できたところと、もう少しの所がある　　△：もう少し